

高圧ガス施設等津波被害軽減対策事例シート

整理番号 8	実施項目 漂流物リストの整備		
大項目 浸水・流出対策等	細項目 容器・ローリー・消防設備等の流出防止措置	関連事例 9、10	
実施対象施設 事業所内	実施費用 数千万円程度	実施に要する期間 数ヶ月程度	

津波被害事例等

- 東日本大震災においては、船舶、車両、コンテナ、木材、家屋の廃材等の津波漂流物の衝突により、多くの人命が失われ、高圧ガス設備を含む多くの施設被害が発生した。
- 漂流物の衝突により、緊急遮断装置、計装装置等の破損・不具合については、1m未満の浸水深でも発生した。

津波対策事例

〔漂流物リストの作成〕

津波により流出するおそれのある設備等を列挙し、流出防止のための固定措置等の対応内容や対応班についてあらかじめリスト化しておく。

〈流出するおそれのある設備等(例)〉

- 高圧ガス設備（定置式）
- 高圧ガスローリー
- 高圧ガス容器
- ドラム缶
- 船舶、車両
- コンテナ
- 木材、家屋の廃材

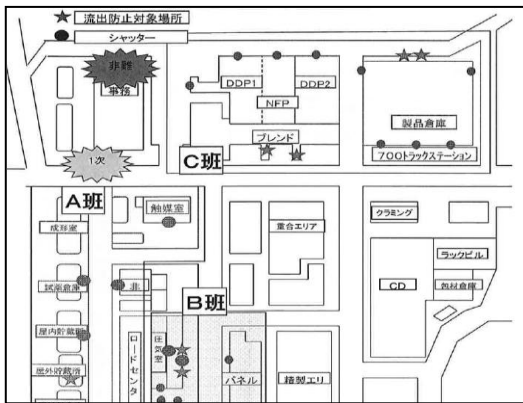
漂流物リスト（例）

〔チェックシートとして活用〕

津波警報等が発表された時には、各エリアにおける流出防止措置の実施状況を同リストをチェックシートとして活用する。

漂流物リスト（例）

エリア	項目	対応内容	対応班	実施確認	問題点
重 合 系 エ リ ア （ A ）	船渠室(C-20A/B)	シャッター閉	A		
	原材料倉庫	シャッター閉	A		
	第2油倉庫	シャッター閉	A		
	製品倉庫	ドア閉	A		
	旧発電機室	ドア閉	A		
	屋内貯蔵所	ドア閉	A		
	屋外貯蔵所(廃ドラム)	固定	A		常設ロープ無し
	原材料倉庫棟・空ドラム	固定	A		常設ロープ・ネット無し
	冷水塔裏・空ドラム	ネット固定	A		常設ロープ・ネット無し
	T-100回収ドラム	バンド掛け・固定	A		常設ロープ・固定箇所無し
重 合 系 エ リ ア （ B ）	空フレコン倉庫	シャッター閉	B		
	圧気室	シャッター閉	B		
	リフト小屋	シャッター閉	B		
	IS20加温倉庫	ドア閉	B		
	防災用具倉庫	ドア閉	B		
	備品倉庫	ドア閉	B		
	ホワイトハウス	ドア閉	B		
	ベンキ小屋	ドア閉	B		
	オイル小屋	ドア閉	B		
	フレキ小屋	ドア閉	B		
	DD室	ドア閉	B		
	DD室機液漏ドラム	バンド掛け・固定	B		常設ロープ・固定箇所無し
	DD室機PEドラム	バンド掛け・固定	B		常設ロープ・固定箇所無し
	DD室機サンプリング用バケツ	DD室内へ片付け	B		
	産廃置き場 廃ガラス入れドラム	バンド掛け・固定	B		常設ロープ・固定箇所無し
	産廃置き場 廃ウエス入れドラム	バンド掛け・固定	B		常設ロープ・固定箇所無し
	産廃置き場 廃ガスケット入れドラム	バンド掛け・固定	B		常設ロープ・固定箇所無し
	産廃置き場 廃ガロン缶	ネット固定	B		常設ネット無し
フレキ小屋前・パレット	結束	B		常設ロープ無し	



各エリア配置図（例）

〔留意点〕

- 設備点検中の津波からの逃げ遅れが生じないよう、津波到達予想時刻の30分前に作業中の場合は作業を中止し、避難行動を開始する。
- 各対応班は出動する前に、自班の点呼を行い人員を把握する。

要点

- 設備等が流出して漂流物となり、それに起因して緊急遮断装置、計装設備等の重要な保安設備が破損・不具合等を起こしてこれらの設備が動作しなくなることで、適切な保安措置が出来なくなり、大量の高圧ガスが漏洩するおそれがあるため、可能な限り流出防止措置を講じる必要がある。
- 施設点検を行っていたため津波から逃げ遅れることがないように、点検員のあらかじめ把握を行い点検員の安全を十分に確保した上で作業を行う必要がある。